

地区補助金事業報告

福山丸之内ロータリークラブ

プロジェクト名

女子少年院に収容されている少女達の改善更生及び円滑な社会復帰を図る為に必要な「書籍」27冊及び「学習用DVD」27枚を寄贈する。

プロジェクト概要

福山丸之内RCでは、報道等により、非行少女が収容される女子少年院、貴船原少女苑（以下「少女苑」という）での更生活動を知り、支援活動を行う事を決定した。

少女苑は全国に9つしかない女子を収容する少年院のひとつであり、中国地方では当少女苑が唯一の女子少年院となります。女子収容者の非行内容としては覚せい剤などの薬物のほか窃盗・恐喝・傷害等非行内容は幅広く、少女達に共通しているのは「恵まれた家庭環境にない（経済的貧困等）」ことや、「不登校」や「家出」を繰り返すなどであり、同年代の少女に比較して学業の遅れがみられることなどが挙げられることから、少女苑と当クラブ会員との間で少女達に更生や将来において役に立つ支援がないか検討した結果、改善更生に役立つ「書籍」や「学習用DVD」を寄贈することにより収容少女の社会復帰への支援につながるものとして、プロジェクトを申請。

2014年7月より準備を行い、2014年10月21日に少女苑を訪問。書籍・DVDの寄贈式を執り行い、その後には同施設内を見学。実際に収容されている少女達の生活の様子や収容施設内の空気を肌で感じる事ができた。

続いて、2014年11月17日（月）には同施設苑長様に、当クラブ例会場へお越し頂き、卓話を行って頂きました。

刑務所と少年院・少年鑑別所等の違いや収容までの手続きの順、施設内での少女達の生活の様子。

そして収容中は高卒認定資格に熱心に取り組んでいること等を報告頂き、今回の書籍及びDVD寄贈が、少女達に活かされていることを報告頂いた。

最後に、収容少女（匿名）より、感謝の手紙を頂き、少女達の更生と将来に役立てたと確信するプロジェクトであったと考えます。